

# 体協だより

第23号

平成24年11月22日

— さあ走ろうタスキで結ぶまちと村 —

## 第30回 富山県駅伝競走大会 6位入賞!

11月11日(日)

県庁前から高岡読売新聞社前を往復する18区間、42.5kmのコースで開催される、富山県駅伝競走大会も今年で30回を迎えました。第1回大会は県内一周16郡市、第2回以降より県道富山・高岡間、第19回以降より男女混成チームとなり、第23回より市町村合併に伴い12郡市での駅伝競走大会ということとなっています。

今年、悪天候に悩まされ、思うような全体練習会もできず非常に不安でしたが、少ない練習会でも昨年度の8位という成績から少しでも上位を目指そうと選手、役員は心一つにして頑張りました。今にも雨が降りそうな不安定な天気のため、中盤まで、デッド



部門	氏名	所属
高校～ 一般 (男子)	中山 祐作	城端陸上競技クラブ
	山崎 崇史	山崎木工(株)
	安藤 優気	高岡向陵高校
	山下 孝之	高岡向陵高校
	高宮 侑慈	南砺福光高校
	堂口 一織	富山高校
中学 (男子)	山田 憲満	城端中学校
	中畑 道廣	城端中学校
	山下 陽暉	城端中学校
	堂口 琉	利賀中学校
	甫天 洸介	平中学校
	小野 拓夢	吉江中学校

部門	氏名	所属
高校～ 一般 (女子)	堀 由季	砺波東部小学校
	宮塚 春香	城端うらら
	橋場 唯	南砺福野高校
	水口 彩香	南砺福野高校
	梨谷 優菜	高岡高校
	境 美月	南砺平高校
中学 (女子)	浅地 李佳	城端中学校
	山本 千絵	城端中学校
	林 明日香	城端中学校
	佐々木みのり	福光中学校
	山本菜々子	平中学校
	岩瀬 佳乃	平中学校

ヒートが続き油断できない状況でした。17区では他郡市56歳最年長と16歳高校生との争いで注目をあびました。

昨年より順位を2つ上げ、6位入賞を果たしました。



## 記念大会 富山県小学生駅伝競走大会開催される!

第30回県駅伝競走大会を記念した県小学生駅伝競走大会も同日に開催されました。富山県庁前をスタート・ゴール、12郡市に住む小学生5・6年生男女混合チーム10名が県庁周辺900mを男女交互に周回する駅伝です。男女2名の補欠選手も含め総勢14名1チームでの参加となっています。

練習を重ねるにつれ、「Team NANTO」



を合言葉に!!!チームワークも良くなってきていました。

大会当日は沿道に多くの応援があり、子供達もとても励みになった事でしょう。参加してくれた選手のほとんどが自己記録を上回る好タイムで力走してくれました。

今回限りの小学生駅伝、ここまで盛り上がるとは思っていませんでした。次年度の開催を強く希望します。

— 6位入賞 —

部門	氏名	所属
小学 (男子)	西能 司	福野小学校
	酒井 健志	福野小学校
	大島啓太郎	井波小学校
	高田 健矢	井波小学校
	利川 泰斗	福光東部小学校
	山崎 奏空	城端小学校
	石崎 陽来	城端小学校

部門	氏名	所属
小学 (女子)	布袋 美鈴	福野小学校
	遊部 真子	福光中部小学校
	湯浅 未羽	福光中部小学校
	神田 愛夢	福光中部小学校
	板橋 結月	福光中部小学校
	中川日向子	井波小学校
	木本 愛香	福光南部小学校

# 第24回 たいらクロスカントリー大会

670名の参加で  
今年も開催!

猛暑が続く、8月26日(日)たいらクロスカントリーコースにおいて「第24回たいらクロスカントリー大会」が県内外の6歳から75歳まで、670名が参加し開催されました。



平中学校 石井太雅君が力強く選手宣誓を行い、9時から小学生4年生以下男女2kmのスタートをはじめ、4km、5km、10kmの男女年代別に設けられた14種目で起伏に富んだ林間コースに挑みました。

稜線を走り、時折心地よい樹間からの涼風を浴びながらもさすがに暑さとの戦いであったようでした。

また、レース後はおたのしみ抽選や五箇山の特産品が好評であり、暑さからの体力回復にと、かき氷には長蛇の列となっていました。

大会は年々盛会になっており、ランナーには安全で安心な大会運営を心がけ、南砺市観光施策の一助となればと願っております。

## 第4回 南砺市駅伝競走大会

透き通るような青空のもと、10月21日(日)、城端中学校グラウンドをメイン会場として第4回南砺市駅伝競走大会を開催しました。市内外の小学生から高校一般までの男女6部門、計76チームの参加がありました。開会式では武田和一大会長が開会の挨拶をし、浅田茂市教育長の激励の言葉をいただきました。9時30分、号砲により小学生の部がスタート、息つまるデットヒートが繰り返りひろげられていました、今年度から小学生友好記録会も行われることとなりました。10時30分には中学、高校一般の部がスタートしました。アップダウンのある厳しいコースでしたが、沿道からの市民のあたたかい声援が力になり、もてる力を出し切ってアンカーまでタスキをつなぎました。南砺市内の小中学校からの参加がもっとあればいいと思います。

小学生男子の部	1位 2位 3位	フラットA.C.Jr.(富山市) チーム速星 砺波東部U-12
小学生女子の部	1位 2位 3位	AC.TOYAMA Jr フラットA.C.Jr.C(富山市) 福光陸上少年団B
中学生男子の部	1位 2位 3位	城中不撓不屈 出町中男子駅伝チーム 吉江中HEART
中学生女子の部	1位 2位 3位	出町中女子駅伝チーム 城中百戦錬磨 城中不撓不屈
高校生一般男子の部	1位 2位 3位	城端陸上競技クラブ 南砺平高校スキー部A チームMAC(A)
高校生一般女子の部	1位 2位 3位	平・城端クロカンTeam Dream☆Team チームMAC



# スポーツ少年団 交流会!

## 能登町交流



5月26日(土)～27日(日)にかけ、福野支部スポーツ少年団と石川県能都支部スポーツ少年団の交流会が福野小学校第2体育館がメイン会場となり種目別に交流会が行われました。福野支部スポ少団員宅で民泊が行われました。夜遅くまでゲームやスポーツの話で盛り上がっていたとか。

27日には軽スポーツでの全体交流会が行われ、色別にチームが分けられ、どの団員も負けられないように頑張っていました。来年は25周年記念交流会になります。



## 多度津町交流



7月14(土)～16日(月)、香川県多度津町スポーツ少年団が、南砺市(福野)に交流に来て下さいました。

14日は民泊、15日は種目別交流会など。この時期にはめずらしい台風の影響でフェーン現象、とても暑い両日となりましたが、暑さにめげず、結果はどうあれ、頑張って試合を行いました。

多度津町との交流も20回目を迎えました。来年の交流会はお休みになります。来年は25周年記念交流会が続き事を願っています。



## 金沢交流



8月26日(日)、福光支部サッカースポーツ少年団との交流会が開催されました。朝から日差しが強いとてもサッカー日和の日です。井波サッカースポーツ少年団も参加。金沢市からも押野F.Cサッカーポ少、中村わかばとサッカーポ少が来てくれました。4チームリーグ戦でのサッカー交流を行いました。強風で、砂が舞うグラウンドでも必死にボールを追いかけゴールに向かっていました。午後からはイオックスアローザにてバーベキュー交流。団員たちは名刺交換を行うなど、個々に交流会を楽しんでいました。



## 平成24年度富山県スポーツフェスタ 第22回富山県スポーツ少年団競技別総合交流大会

平成24年  
会期 6月30日(土)～7月1日(日)  
会場 富山県内一円

競技	種目	氏名	競技結果
バレーボール	男子	五箇山バレーボールスポーツ少年団	2位
バドミントン	5年男子	泉田 亮・真鍋 海斗 (福野バドミントンスポーツ少年団)	1位
剣道	4年男女	神田 涼汰 (井波剣道スポーツ少年団)	2位
	5・6年男子	水口 脩弥 (井波剣道スポーツ少年団)	3位
	中学男子	山田 誠一 (井波剣道スポーツ少年団)	2位

競技	種目	氏名	競技結果
ソフトテニス	男子	福光ソフトテニススポーツ少年団B	3位
		福光ソフトテニススポーツ少年団A	3位
	女子	城端ソフトテニススポーツ少年団A	3位
		城端ソフトテニススポーツ少年団B	3位

## 平成24年度 富山県中学校駅伝競走大会結果

9月29日(土)10時30分男子スタート、12時15分女子スタート、富山県総合運動公園陸上競技場・クロスカントリーコースで開催されました。

**中学男子** 14位 福光中学校  
16位 城端中学校

**中学女子** 18位 城端中学校  
23位 福光中学校

男女とも全参加チーム83校

## 第67回国民体育大会 ぎふ清流国体



平成24年  
会期 9月29日(土)～10月9日(火)

会場 岐阜県内一円

入賞おめでとう!!

### ライフル射撃

競技	種目	氏名	競技結果
成年女子	10mS40W	久保 結子	7位
少年男子	10mS60JM	長谷川智彦	7位
少年女子	10mS40JW	高崎 碩子	4位

## 上平地域体育協会

上平体育協会は、各層様々で多くの地域の方に参加してもらえるよう、四季を通してスポーツイベントを開催しております。

夏には約2ヶ月間のビーチボール大会、秋には1日ビーチボール大会、ソフトボール大会をレクリエーション大会として位置づけて開催しています。



また、ご年配の方々が中心となって運営されるゲートボール大会、ペタンク大会は秋に開催して、日頃の練習の成果を十二分発揮されました。この日ばかりは、ご年配の方の底力が見え隠れした熱い戦いが繰り広げられました。

秋には体育大会も開催しましたが、突然の雨により予定していた種目の1/3以下しか行なえませんでした。旧村時代を含め48回目となる今大会は、地域を5区に分けて行なわれてきました。しかし、人口減少の時代の流れに逆らえず、来年度より3区に編成されることが決定していたので、締めくくりに少し悔やまれる大会となりました。

当協会の最後の行事は、年が明けた時期にスキー大会を開催する予定です。

これらの行事を行なうに当たり、参加者全員に怪我が無く安全に行なえるよう事務局側として、真剣に取り組んでいく姿勢を続けて行くよう努めてまいります。



## 福光地域体育協会

福光地域体育協会は地域内の22のスポーツ団体により組織され、目的は地域の体育活動を振興し住民の体育の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、健康で明るい地域づくりに寄与することとなっております。



当協会の取組みを紹介いたします

- (1) 体協福光入賞のファイルの発行で入賞された選手・記録の紹介
- (2) 秋・冬国体横断幕で地域の出身選手の紹介、激励
- (3) 各競技協会が主体となって地域の大会を開催する場合の補助金支給
- (4) 地域の特色ある競技協会の取組み
  - ① 福光チームライフル協会  
スポーツクラブでの教室開催  
・福光チームライフル射撃大会の開催
  - ② 福光相撲協会  
小学生、中学生を対象としたスポーツクラブでの教室開催  
・南砺市少年相撲大会の開催
  - ③ 福光空手協会  
空手道福光拳正館による年間教室の開催  
・北陸フルポイント空手道選手権大会の開催
  - ④ 陸上競技協会  
福光元日マラソン大会の開催
  - ⑤ 福光スキー競技協会  
福光スキー大会の開催

各競技団体それぞれ地域のみならず南砺市を一円とした取組に発展してきておりますが、今後も、本協会の目的を達成するための事業の開催に向けて積極的に努めてまいります。

### 平成24年度 **なんと** スポーツ講演会

講師 **松木 安太郎氏**(サッカー解説者)

日時 平成25年 **1月20日(日)** 13:30~

場所 南砺市城端伝統芸能会館 **じょうはな座**

● 入場無料 どなたでもご聴講ください ●



### 東日本大震災復興支援

### 平成24年度 全国中学校体育大会 第50回 全国中学校スキー大会

【期日】平成25年 2月2日(土)~2月6日(水)

【会場】 1.開会式 富山県民会館  
2.クロスカントリー たいらクロスカントリーコース  
3.ジャンプ 富山県スキージャンプ場メディアムヒル  
4.コンバインドクロスカントリー あわすの平クロスカントリーコース  
5.アルペン 立山山麓スキー場(極楽坂エリア)  
6.閉会式 南砺市城端伝統芸能会館「じょうはな座」(南砺会場)

## 編集後記

最近、サッカーでは多くの日本人選手がヨーロッパでプレーするようになりました。中田や俊輔がプレーしていた時代とは、様子が変わってきています。

南砺市のサッカー少年たちもプロ選手、日本代表を目指して頑張っていますが、目標となる選手が多いことは、本当にありがたいことです。

子供たちには、プロ選手の表面上のプレーだけでなく、日常の生活態度、努力をしっかりと見て、学んで欲しいと思います。(M・H)

南砺市クレ射撃場の再オープンと共に、南砺市クレ射撃協会が平成22年9月に設立されました。設立趣旨は、会員の競技レベルの向上と、安全な銃器の操作、及び会員の親睦です。会員は福光、福野、城端、利賀、平、上平の射撃愛好者50名余りで構成され、年3回の射撃競技会を行っております。また、県民体育大会に出場し、上位の成績を収めております。県内の射撃協会の中でも屈指の選手層の厚さがあり、国体選手も搬出するなど、協会の技術レベルも高く今後も国体選手の育成指導に日々努力し協会全体で取り組んでいるところです。また、一方では、会員相互の親睦も図りながら運営をしています。今後も若い会員や愛好者を増やし競技レベルの向上と県体および国体も視野に入れながら選手育成に努めたいと思っております。(N・K)

ロンドンオリンピックでは、日本が大量のメダル獲得。チーム、団体の活躍、女子、サッカー、卓球、バレーボール、男子体操、フェンシング、水泳ほか。そんな中、最近、私は2つの点が気になっています。

1. 3.11震災から『絆』人を思いやる心などが団体戦に良い結果になったのではないか。
2. 「指導者」と「選手」の関係、これまでの上下関係から、新しい関係を作りだした競技が良い結果につながった(例:女子レスリング吉田選手)お互い信じ合い、強い絆のもと、大きなパフォーマンスになったのではないか。今度はみんなの番です。(M・T)